



こよみ

コールセンターからの、小さなよみもの



2022年
8月

2022年8月31日

Vol
163

資産形成に“金”のパワーを取り入れてみませんか？

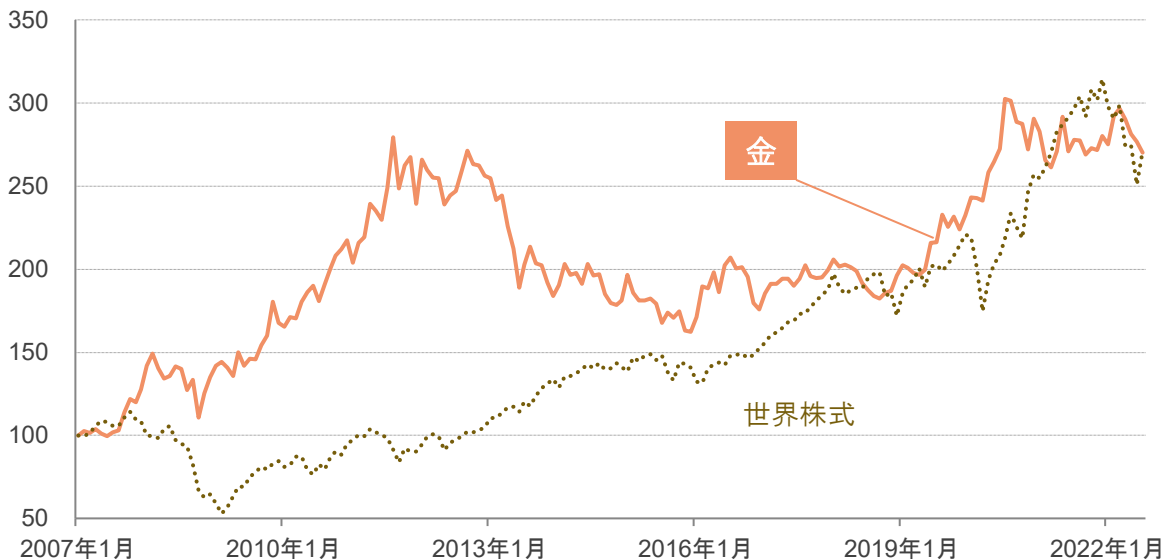
資産形成の王道は、「長期・積立・分散」だといわれています。「目標達成に向け、長い時間軸で、投資先を分散し、コツコツ積立を行なうこと」が資産形成の重要なポイントだというわけです。

「長期・積立・分散」を実践するために、ご活用いただきたいツールが投資信託なのですが、投資信託を通じた分散投資と聞き、どのような投資対象資産を思い浮かべるでしょうか。多くの方が、「株式・債券・REIT」という3つの伝統的なアセットクラスを挙げてくださると思いますが、実は、5,993本ある投資信託*のなかには、それら以外のアセットクラスに投資を行なっているものもあります。

今回は、そのなかでも、足元でコールセンターに問い合わせが増えている「金」についてお話したいと思います。

*公募投資信託の本数(2022年7月末時点) (出所)投資信託協会

■ 金価格と世界株式の推移(期間:2007年1月末~2022年7月末、月次)



グラフ起点を100として指数化 ※金:スポット価格、世界株式:MSCIワールド指数(トータルリターン、米ドルベース)

※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成 ※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■ 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



こよみ

コールセンターからの、小さなよみもの



2022年
8月

金の特徴とその魅力

金は、そのもの自体が価値を有する実物資産です。需給によって価格は変動しますが、株式や債券などとは異なり、発行体の信用リスクが存在しませんから、金自体の価値がゼロになることはないと言われています。また、換金性が高いうえ、世界中で同価値として扱われていることから、「世界共通の資産」ともいわれます。

ですから、金に投資を行なう魅力は、**①**リスク回避局面に強く、**②**主要資産と異なる価格特性を持ち、**③**実物資産としての強みがある資産であることだといえます。

■金の特徴

① リスク回避局面 に強い

金は「有事の金」ともいわれ、金融危機や地政学リスクが高まる局面などで、資金の逃避先として買われる傾向にあります。これまで、金融市場が動揺をみせる局面では、金が選好される傾向にありました。

② 主要資産とは 異なる価格特性

金は他の主要資産と異なる価格特性を持つため、他資産との価格の相関が低くなっています。そのため、分散投資を行なう際に有効な資産の1つとされています。

③ 実物資産 としての強み

金は希少価値が高く、それ自体に価値がある実物資産であるため、「価値がゼロにならない資産」「インフレに強い資産」とされており、宝飾品や投資、代替通貨など様々な用途での需要が高い資産です。

※上記は金についての一般論であり、実際とは異なることがあります。



こよみ



コールセンターからの、小さなよみもの

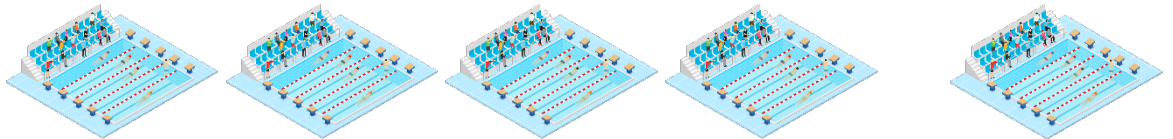


2022年
8月

押さえておきたい金のポイント

✓ 希少性が高い

これまでに生産された金の総量は約20万5千トンといわれています。競泳用プールに換算すると、約4杯分となります。推定埋蔵量(約5万3千トン)は、わずかプール約1杯分。金が希少価値の高い資産といわれる所以です。



これまでに生産した金の総量＝プール約4杯分

推定埋蔵量
＝プール約1杯分

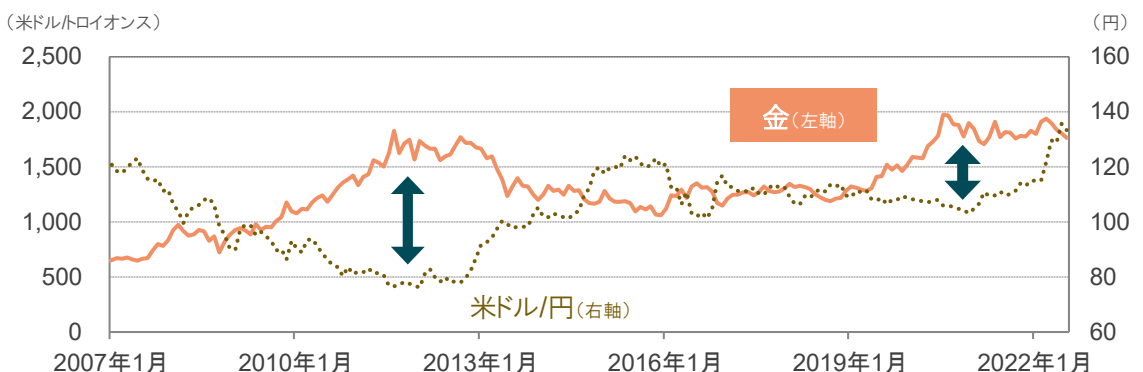
※金の生産量の算出方法:50mプール(幅25m、深さ2m)1杯分の水(2,500㎡=2,500トン)を金の比重(19.32)で換算すると48,300トンに相当。よって、これまで生産された金の総量は、205,000トン÷48,300トン/杯=4.244...杯、推定埋蔵量は、53,000トン÷48,300トン/杯=1.097...杯。

(出所)World Gold Council ※これまでに生産された金の総量、推定埋蔵量は2021年時点
※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

✓ 米ドルとの逆相関関係

米ドルが下落(円高・米ドル安)すると金価格は上昇し、反対に米ドルが上昇(円安・米ドル高)すると金価格は下落する傾向にあることが分かります。つまり、金価格は米ドルと概ね逆相関の関係にあるといえます。

■金価格(米ドルベース)と米ドル(対円)の推移(期間:2007年1月末~2022年7月末、月末値)



※金:スポット価格

※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■ 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



こよみ

コールセンターからの、小さなよみもの



2022年
8月

資産形成に金のパワーを活用する

金に投資を行なうには、大きく分けて、実際に現物の金を購入する方法と金の価格に連動する有価証券に投資する方法の2つがあります。一般的に、投資信託を通じて金に投資を行なう場合は後者になります。

資産形成における王道のひとつとされる「分散」。その効果を高めることを期待し、ユニークな特性を持つ金をご自身の資産形成に取り入れるというのも、有効な選択肢のひとつといえそうです。



nikko am



コールセンター

0120-25-1404

営業時間 平日 9:00~17:00